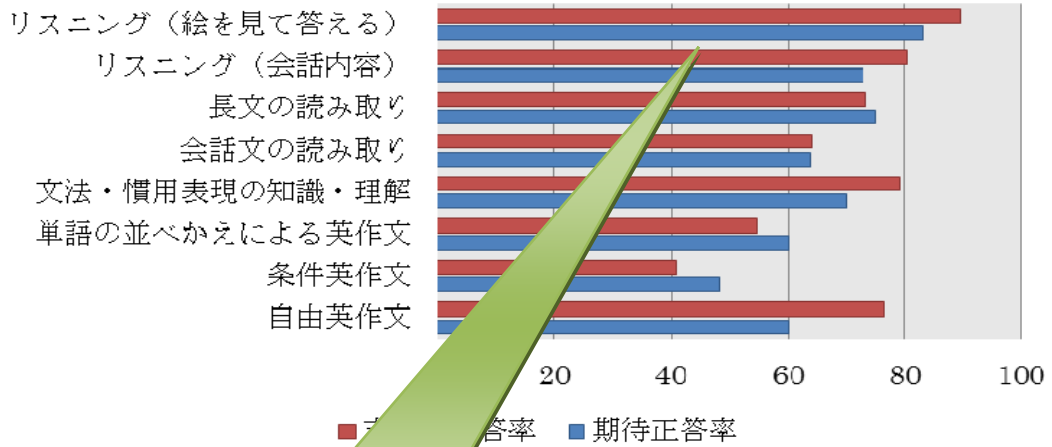


◆◆◆仙台市標準学力検査の結果と分析◆◆◆

中学校英語科

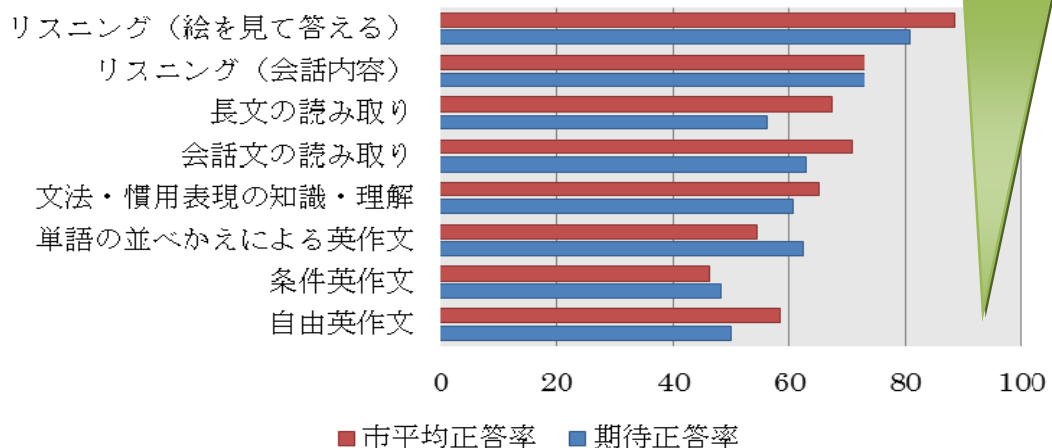
中学2年生の結果



リスニング問題の正答率は、全体的に良好です。  
 しかし、「会話内容」の問題の中で、対話を聞きながら表を見て答える問題は、第2・3学年とも期待正答率を下回りました。まとまりのある英文を聞くことや聞きながら情報を読み取ることには、難点のあることが伺えます。

単語の並べ替えによる英作文、条件英作文（応用問題）では、第2・3学年とも期待正答率を大きく下回りました。語順や代名詞の理解が不十分であると思われます。  
 一方、自由英作文は、期待正答率を大きく上回りました。積極的な自己表現の姿勢が培われていると思われます。

中学3年生の結果



## 聞くこと (Listening)

### ◎仙台市標準学力検査の結果から見られる課題

絵を選ぶリスニング問題は、前年度に引き続きすべての大問中で最も良い結果を出していることから、生徒にとって抵抗感が少なく理解しやすいものであると言える。一方、英語を聞き、日本語の選択肢から答えを選ぶ問題では、3年生で期待正答率に達しなかったものもあった。さらに、対話から聞き取った内容を表の中から読み取る問題は、両学年とも全問題中最も正答率が低く、期待正答率を25ポイント前後も下回る結果であった。このことから、聞いて理解した内容を表やグラフから読み取って答えたり、別の情報を導き出したりするような思考を伴うリスニング問題に課題があると言える。

### リスニング力を強化しましょう

英文を聞きながら、①日本語の選択肢を読む、②英語の選択肢を読む、③表やグラフを読み取るといった思考を伴う作業をする必要がある。①、②、③の順で生徒にとっての負荷が大きい傾向にあり、さらに時間や値段など数字や計算が入るとその負荷は一層増大する。表を見て何かの時間を確認したり、グラフを見て比べたりすることは現実の生活によくある。そのような他の処理を伴うリスニング課題を与え、思考しながら英語を聞くことに慣れていくよう練習させることが望まれる。このことは、上記の学力検査結果において明らかであり、一層の工夫が求められる。

同時に、日ごろからある程度まとまりのある英文を聞かせ、前後関係を考えて聞く習慣を付けたり、リスニングを通して文法事項の確認をしたりすることも大切である。

### リスニング問題の例 (英文はすべて音声で与える)

★時刻を問う問題・・・ (1年～2年前半)  
will が未習の場合は、will の指導も同時にすることができる。

Yuki will go to Tokyo by Shinkansen.  
Her train leaves Sendai at 8:15. What time will she get to Tokyo? (答え 9:50)

	はやて	こまち	MAX
仙台	8:15	8:30	9:15
	↓	↓	↓
大宮	9:30	9:45	10:45
	↓	↓	↓
東京	9:50	10:05	11:15

★計算を要する問題 (1年後半から2年)  
値段もリスニングに含めることで、より考えさせる問題にすることができる。

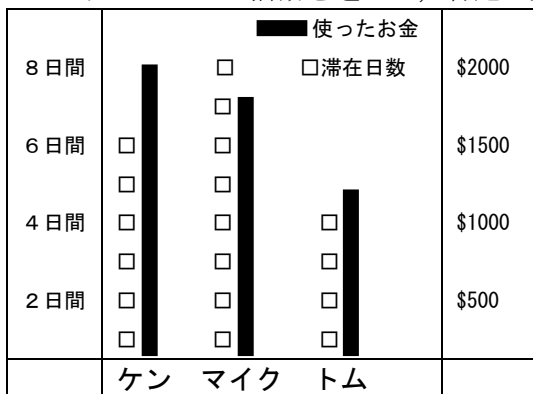
		
リンゴ	バナナ一房	レモン
150 円	120 円	100 円

Masako went to a fruit store and bought two apples and one lemon.  
How much did she pay?

(答え 400 円)

★グラフを見て正しい英文を選ぶ問題 (2年後半～3年)

リスニングの活動を通して、特定の文法項目 (例: 比較級) のさらなる定着も可能である。



1～5のうち正しいものを2つ選ぶ。

- 1 Mike didn't stay in Hawaii as long as the other two boys, but spent more money.
- 2 Mike spent more money than Ken and Tom.
- 3 Tom stayed in Hawaii for fewer days than the other two boys and did not spend as much money as Ken and Mike.
- 4 Ken stayed in Hawaii for fewer days than Mike, but he spent more money than Mike.
- 5 Ken stayed in Hawaii longer and spent more money than the other two boys. (答え 3と4)

## 読むこと (Reading)

### ◎仙台市標準学力検査の結果から見られる課題

リーディング力はおおむね良好であると考えられる。しかし、代名詞の示す内容を把握する問題で期待正答率を下回っていることから、文と文のつながりを意識し、話の流れを考えながら読む力が十分でないと考えられる。

### ポイント① 予習の習慣化を図るとともに、辞書指導も段階的に進めましょう

★「予習ノート」は毎時間チェックし、1年次に予習習慣が付くように徹底したい。

★3年間の予習の積み重ねがリーディング力の向上につながる。

1. 新出単語を調べるときは、できるだけ辞書を使わせたい。学年が進むにつれ、文章が長くなっても辞書を使って自分で読み進める生徒にしたい。

2. 学習段階に応じて品詞を確認することも考えられる。品詞が分かることは文法事項の学習だけではなく、長文を読む上でも重要な助けとなる場合が多い。

### ポイント② 教科書本文の音読指導（＋発音記号指導）と内容理解を段階を追って進めましょう

★Unit 終了時には「音読テスト」やUnit 末テストを実施して定着を図る。

Stage 1 音声を重視し、正しい発音で、リンキングやイントネーション等に注意しながら読む。生徒の実態に応じて英語特有の発音及び発音記号の指導も有効である。

Stage 2 本文全体の内容理解重視、必要に応じて反意語・派生語などを指導する。

Stage 3 本文の時代背景や文化を踏まえて、細部まで理解して読ませる。

### ポイント③ 文法指導も適宜取り入れましょう

★ポイント②の Stage 3 の後だと内容理解が深められる。力が付いてくれば Stage 2 の前に行う。

1. 言語活動を通して文法の定着を図る。

教科書本文に関する英問英答の例 3年 Unit 2 Part 1

1. Will the concert start at five? → No, it won't.

2. Why is the concert crowded? → Because the festival is very popular with ~.

3. How long have the girls been there? → They've been there since~.

※基本的には単語や語句ではなく文で答えさせる。代名詞にも注意させる。

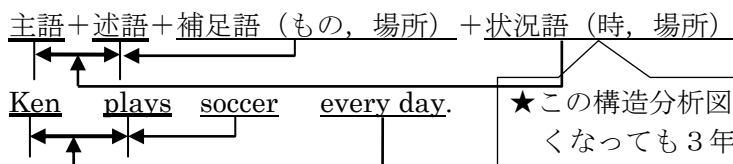
自分自身の考えを表現するような質問も織り込む。

2. 体系的な文法指導をする。

学習した文法事項を体系的に整理する時間を取る。

例1：1年生 Unit 5 後 《主語＋述語の結び付き、述語3種類【動詞、形容詞、名詞】》

例2：1年生最後 《文構造の理解を促すために次のような図を用いることも考えられる。》



★この構造分析図は文が長くなっても3年間通じて使うことができ、非常に効果的である。

### ポイント④ 教科書以外の長文読解にも取り組みましょう

教科書だけにとどまらず、様々な長文を読む機会を与える必要がある。

例1：1年次から定期試験の最後に教科書以外から引用した長文を入れる。

例2：長期休業の課題として興味深い長文と「Q-A」をセットにしたものを与える。

例3：授業の中で教科書以外の長文を読む機会を設け、読むことの楽しさを味わわせる。

3年間を通じて、以上のポイント①～④を継続することが「リーディング力向上」へとつながる。

## 文法・慣用表現

### ◎仙台市標準学力検査の結果から見られる課題

対話の流れから場面にふさわしい表現を考えたり、文を作ったりする力が十分でないと考えられる。語順や慣用表現，疑問詞，代名詞等の正しい理解と十分な練習が必要である。

#### ポイント① 意味内容を押さえた反復練習で，基礎・基本を定着させましょう

- ★絵や写真などの視覚情報による導入
- ★文法・慣用表現に焦点を当てた口頭での反復練習
- ★言語形式と意味内容を踏まえたペアワーク

【指導例】<新出文法・表現の導入と練習>

1. 絵や写真を利用した対話形式の口頭導入
2. 全体でのリピート
3. 異なる絵や写真を利用したパタンブラクティス
  - ①動詞句レベルを全体でリピート
  - ②文レベルを全体でリピート
  - ③絵や写真を見て全体練習
  - ④絵や写真を見て個人で練習
4. ペアで考えたオリジナルの対話練習と発表
5. 練習した内容を英文で書く練習

#### ポイント② 自分の立場に置き換えて，自己表現につなげるための練習をさせましょう

- ★語順，疑問詞，時制などを意識させる指導の工夫
- ★既習事項を繰り返して練習できるような活動の工夫

【指導例】<目的を表す不定詞>

1. 週末にいた場所と目的の対話例を提示
  2. 個人で自分のことを言う練習
  3. ペアで対話練習（相手を替えながら何度も）
  4. 対話練習の成果の発表
  5. 練習した内容を英文で書く練習
- A: Where did you go last Sunday?  
B: I went to the library.  
A: Why did you go there?  
B: I went there to read a book about baseball.

#### ポイント③ コミュニケーションを支える文法事項の定着を徹底させましょう

- ★文構造，語順，代名詞などの正しい理解
- ★語と語，文と文のつながりを意識させた練習

1. 毎時間の授業での新出文法や表現の導入と練習
2. 単元のまとめでの体系的な文法指導
3. 語順を意識させるための練習  
例：与えられた単語を口頭で並び替える練習
4. 意味のまとまりごとに区切り，英語の語順で文を理解する練習

#### ポイント④ 単語の並び替え問題の作成について，次のような点に配慮しましょう

1. 学習した文法項目を明確にし，それが正しく評価される区切り方をする。
2. 授業や教科書の学習で身に付けたことを問う問題を作成する。
3. 場面（だれがだれに，何について話しているかなど）を明確にする。
4. 並び替え問題自体が難しいので，作成に際し，難易度に配慮すべきである。

## 書くこと (Writing)

### ◎仙台市標準学力検査の結果から見られる課題

自由英作文は期待正答率を大きく上回ったが、条件英作文では期待正答率を2～8ポイント下回った。このことから、文法や語法、文構造などの基礎的な知識に関する理解が不十分であると考えられる。これらの正しい理解と十分な練習に加え、既習事項を繰り返し取り上げて学習させることが必要である。

また、表現したい「内容」を「既習語彙・表現」を用いて書けるよう、具体的な手だてを工夫することや、書くことの動機を高めることが大切である。

#### ポイント① 英文の構造を意識させて「書くこと」に結び付けましょう

★主語と述語、wh-疑問文など、語順、文構造を意識させた練習

#### 【指導例】

1. 既習の文構造の確認問題
2. その中の一文を使って、自分自身のことを英文で書かせる練習

#### 2年 Unit 6 The Story of *Silent Night* の例

<既習の文構造の確認問題>

- |                     |                                  |
|---------------------|----------------------------------|
| 1 The organ stopped | a writing poems in my free time. |
| 2 What shall        | b a lot of bright stars.         |
| 3 I enjoy           | c we do?                         |
| 4 There were        | d to write.                      |
| 5 He began          | e working yesterday.             |

<英文作成> (上記 3 “enjoy + ~ing” を使って)

(例) I enjoy playing tennis in my free time.

I enjoy watching dramas in my free time.

#### ポイント② 身に付けた知識を活用させて「書くこと」につなげましょう

★身近で生徒の興味・関心に基づいた題材の工夫  
★所有格や代名詞などを意識させた練習  
★新出表現のみならず、既習事項を取り入れた練習

【指導例】<口頭練習した表現を使って、絵の説明を英文で書かせる練習>

1. 4人グループに1枚の絵を見せ、その内容を表す英文を4つ書かせる。
2. 新出表現を使った文を必ず一つ入れさせる。
  - ・既習事項も使用できるような絵を用意する。
  - ・word list を示しておく。
  - ・作成した英文を最後に発表させても良い。

#### 2年 Unit 6 The Story of *Silent Night* の例

<絵の説明を英文で書かせる練習>

1. 絵を見て、その内容を表す英文を4つ書きましょう。その際、今日習った、主語としての動名詞(~ing is ... for -)の文を必ず一つ入れましょう。

【word list】 下手な bad ジャイアン Gian ドラえもん Doraemon

【English Sentences】

(例) Singing is fun for Gian. He sometimes has a concert in the park. But he is bad at singing. Doraemon doesn't like his singing.

2. 暗唱後、全員で前に出て発表します。

歌うジャイアンと耳をふさぐドラえもんの絵

#### ポイント③ 英作文のテストの作成と採点について、次のような点に配慮しましょう

1. 授業で行った言語活動と関連付けた英作文問題を作成する。
2. 採点は単語や文法についての機械的な減点だけでなく、書くことの意欲付けにつながるよう、書いた内容も評価する採点方法を工夫する。